



プレスリリース  
2011年3月8日  
アヴネット ジャパン株式会社

## アヴネット ジャパン、マキシム社の代理店契約をユニダックスに移管

東京、2011年3月8日―大手半導体商社アヴネット社(NYSE: AVT)の事業部門、アヴネット・エレクトロニクス・マーケティング(EM)とマキシム・インテグレートド・プロダクツ(NASDAQ: MXIM)は本日、国内の販売代理店契約をアヴネット ジャパン株式会社から、同じくアヴネット・グループ企業であるユニダックス株式会社に移管したことを発表した。マキシムのアナログおよびミックスド・シグナル製品に関して、アヴネット ジャパンが持っている国内での販売代理店契約の取引条件は、すべてユニダックスに移管され、本日より有効になる。

マキシム・インテグレートド・プロダクツは、実効性のあるシグナル・プロセッシングを要求するアプリケーション向けに、最高品質のアナログおよびミックスド・シグナル製品を揃えている。現実世界の信号を電気信号に処理することは、広く電子機器で行われている。

マキシム・ジャパン株式会社の代理店統括ディレクターである手塚 竜二氏は、今回の移管に関して以下のように述べる。「マキシムは何年もの間、アヴネット・エレクトロニクス・マーケティング(EM)とグローバルな代理店としてお付き合いをしてきました。私たちのこのパートナーシップが、アヴネットの日本での新しいグループ会社である、ユニダックスにも広がることを嬉しく思います」。

一方、ユニダックス株式会社のマキシム製品担当、営業推進2部担当部長である友野 哲男氏は、以下のように述べる。「グループ企業間にて取扱製品ラインナップを検討した結果、マキシム製品は、むしろ、ユニダックスのコンポーネントおよび組込み製品の既存ラインナップを補完する製品であり、当社への取扱いの移管により、お客様にさらなる最先端技術をご提供することが出来るようになるという結論に至りました」。

アヴネットの日本における事業を統括する持ち株会社アヴネット・イーエム・ホールディングス・ジャパン合同会社社長のトム・マッカートニー(Tom McCartney)は、次のように述べる。「アヴネットは日本市場で本格的に展開している唯一のグローバル商社です。アヴネットは2010年、東京株式市場で株式公開買い付けによりユニダックスを買収し、日本で新しい局面に向かう準備が整いました。日本のお客様やサプライヤーに、より多くの選択肢や専門知識、さらなるサービスとサポートをご提供できるようになりつつあります。また、組織全体を通じ、ツールやIT、人材に投資し続け、業務の効率化やベスト・プラクティスの推進、人材活用を最大化するよう、技術営業部隊やバックオフィス組織を構築します」。

さらにマッカートニーは、「現在、日本国内の事業会社としては、アヴネット ジャパン株式会社とユニダックス株式会社があります。各事業会社は、それぞれ特化したサプライヤーの代理店業務を行っており、技術や営業、マーケティング担当者と共に、特定のテクノロジー、サプライヤーや顧客セグメントにターゲットを絞った戦略に集中しています。こういった独立した事業会社制をとる理由は、各サプライヤーとソリューションに集中し、日本のOEM企業のお客様に技術的な専門知識を直接お届けするためです。」とも述べている。



### マキシムについて

マキシム・インテグレートッド・プロダクツは、高性能半導体製品を設計、製造、および販売する株式公開企業です。マキシムは顧客の製品に付加価値となる、革新的なアナログおよびミックスド・シグナルのエンジニアリングソリューションの提供を使命として設立されて以来25年以上になります。今日まで、マキシム が開発した製品の数は6400以上に達し、産業機器、通信、民生、およびコンピューティングの各マーケットに製品を提供しています。

マキシムは2010会計年度に約20億ドルの売上げを達成しており、Fortune 1000企業であると同時に、Nasdaq 100、Russell 1000、およびMSCI USAの各指数にも含まれています。詳細は[japan.maxim-ic.com](http://japan.maxim-ic.com)をご覧ください。

### ユニダックスについて

ユニダックス株式会社は、米国アヴネット社の事業部門であるアヴネット・エレクトロニクス・マーケティング (EM)傘下のエレクトロニクス商社。大手エレクトロニクスメーカーから OEM/EMS メーカーに至るまでの幅広い顧客層向けに、最先端の電子部品・半導体をサプライチェーン・マネジメント、販売サポート、技術設計、預託販売、プログラミングなどの付加価値サービスとともに提供している。

ユニダックス ウェブサイト: [www.unidux.co.jp](http://www.unidux.co.jp)

### アヴネット ジャパンについて

アヴネット ジャパン株式会社は、米国アヴネット社の事業部門である、アヴネット・エレクトロニクス・マーケティング(EM)の日本法人。電子機器の相手先ブランド製品製造業(EOEM)、設計製造業(ODM)や受託製造サービス(EMS)プロバイダー向けに最先端メーカーの電子部品を販売する。また付加価値サービスとして、関連するサプライチェーン・マネジメント、販売サポート、技術設計、預託販売、プログラミング等を含むデザインチェーン・サービス、サプライチェーン・サービスを提供している。

アヴネット ジャパン ウェブサイト: <http://www.avnet.co.jp>

### アヴネットについて

アヴネット社(NYSE: AVT)は、電子部品、コンピュータ製品およびエンベデッド・テクノロジーを販売する世界最大級の商社で、フォーチュン500社にも選ばれている。世界70カ国以上で、最先端テクノロジーのサプライヤーと10万を超える幅広いお客様を結び付け、付加価値の高いサービスとソリューションを提供することで、両者の成功を加速させている。本社は米国アリゾナ州フェニックス。2010年7月3日決算で、アヴネット社の収益は191億6000万ドル。

アヴネット ウェブサイト: <http://www.avnet.com>

### ■プレスリリースのお問い合わせ先:

株式会社トレイントラックス アヴネット広報担当

伊藤 みき/小牧 圭市

TEL: 03-5738-4177 [pr@traintracks.jp](mailto:pr@traintracks.jp)